

大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学
連合小児発達学 研究科教授会 記録

日時	平成27年10月1日(木) 午後4時00分～午後4時42分	
場所	各校講義室にて遠隔講義システムにより開催	
出席者	(大阪校) 片山研究科長、谷池副研究科長、佐藤教授、畑澤教授 (金沢校) 大井教授、柴教授、東田教授、堀教授、三邊教授、横山教授 (浜松校) 武井副研究科長、森教授 (千葉校) 中川副研究科長、清水教授 (福井校) 松崎副研究科長、安倍教授、大嶋教授、友田教授	計18名
欠席者	(大阪校) 井村教授、大藪教授、酒井教授 (金沢校) 棟居副研究科長、菊知教授 (浜松校) 尾内教授、杉山教授 (千葉校) 中里教授 (福井校) 小坂教授	計9名 [合計27名]

議 事

◇ 議事に先立ち、9月3日(木)開催の教授会記録の確認があった。

【 協議事項 】

1. 研究科長選挙について

研究科長から、平成28年3月末任期満了に伴い実施する研究科長選挙に係る日程、選挙方法及び被選挙人・選挙人等について、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、複数の研究科長候補者の選出は行わないこと、並びに一次選挙における不在者投票の実施に係る詳細について、了承を得た。

2. 公正な研究活動の推進に関するガイドラインの制定について

研究科長から、文部科学大臣決定の「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」を受けて、大阪大学において、関係規程、ガイドライン等が整備され、研究データの保存期間及び管理の方法等について、並びに研究倫理教育の実施については、各部局の特性に応じた部局ルールを定める必要があることに伴い、本研究科における公正な研究活動の推進に関するガイドラインの制定について、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、今後、修正の必要が生じた場合は、研究科長に一任することとした。

また、公正な研究活動は研究者等の責務であり、研究データの保存等は、当該論文等の責任著者 (corresponding author) が責任を負うことで、注意喚起があった。

3. 「先端治療・栄養学」寄附講座の設置について

研究科長から、株式会社阪神調剤薬局の寄附により、平成28年4月に大阪校にて「先端治療・栄養学」寄附講座を設置することについて、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、承認後、研究科長により教員選考の発議が行われ、教員選考委員会が設置された。

4. 平成28年度（第1回）入学試験合格者判定について

研究科長から、配付資料により上位6名までを合格者とする旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、今回の結果を踏まえて、第2回目の入学試験に向けた学生募集について、各校に協力依頼があった。

5. 学生の異動について

研究科長から、休学2件の願い出があった旨配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

【 報告事項 】

1. 副研究科長等会議報告について

研究科長から、9月29日（火）開催の副研究科長等会議において検討した事項について、配付資料により報告があった。

2. 「TEACCH 移行アセスメントプロフィール（TTAP）入門」ワークショップの開催について

谷池副研究科長から、11月7日、8日開催の本ワークショップのお知らせと、各校に協力依頼があった。

3. 福井大学子どもまごころの発達研究センター講演会の開催について

松崎副研究科長から、11月28日開催の本講演会のお知らせと、各校に協力依頼があった。

以上